

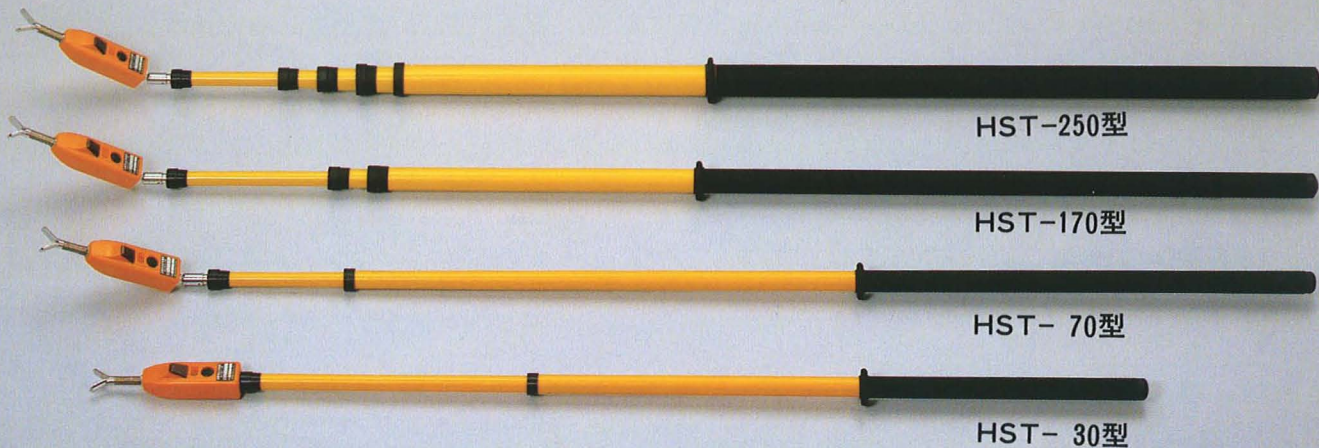
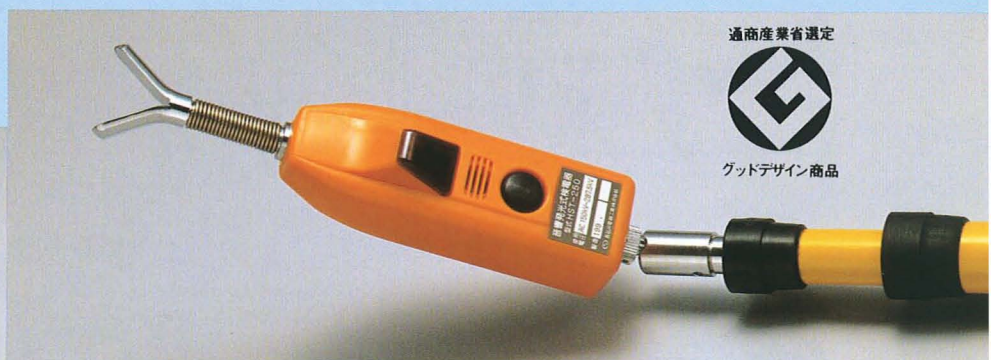
- 小型軽量で作業性抜群
- 携帯に便利な伸縮タイプ
- 高圧・特高回路の検電に最適

HASEGAWA
ELECTRIC CO., LTD.

高圧・特高用 音響発光式検電器 HST型シリーズ

本器は 交流高圧・特高回路用の検電器で回路の充電の有無を、聞こえ易い電子ブザーと高輝度の発光ダイオードにより表示するので確認しやすく、伸縮タイプの小形軽量のため作業能率は抜群です。

軽量



■ 特 長

1. **伸縮式で軽量** 軽量で操作し易く携帯に便利です。
2. **電池消耗を節約** スイッチが無いので誤操作の恐れはなく、動作時のみ電池電源がONされる電池消耗節約設計です。
3. **確認し易い動作表示** 赤色の高輝度発光ダイオードと聞こえやすい電子ブザーの断続音光により、白昼の騒音のある場所でも動作確認が容易です。
4. **防水構造** 検出部は密閉されており、塵、埃、水分等による故障を防止しています。
5. **可変式** 検出部は可変式で動作確認が容易です。(HST-70型、HST-170型、HST-250型)

検電・検相器
地絡継電器 の総合メーカー

 長谷川電機工業株式会社

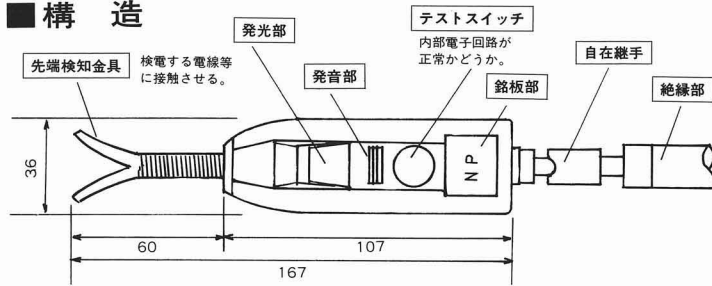
■ 定格および仕様(共通) HST-1.5Nは除く

周波数	50Hz/60Hz共用	構造	防滴構造 (検出部の内部に有害な水が入らない)		
絶縁耐力	先端検知金具と握り部間: AC70kV、1分間、(HST-30型)	動作表示	発光: 赤色断続発光、8000lxの明るさの中で確認可能		
	絶縁棒75kV/300mm 1分間、(HST-70、170、250型)		発音: 断続音、2m離れて50dB以上		
絶縁抵抗	絶縁耐力と同じ箇所、2000MΩ以上 (DC1000Vメガー)	使用電池	ボタン電池LR44(1.5V) 2個	電池寿命	通常使用で約1年
漏洩電流	絶縁耐力試験時、100μA以下	使用温度範囲	-10℃ ~ +50℃		
		附属品	袋ケース		

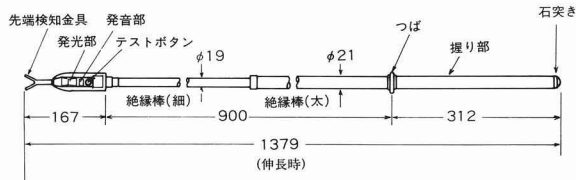
■ 定格および仕様(個別)

型式	HST-30	HST-70	HST-170	HST-250	HST-1.5N
使用電圧範囲	AC3kV~34.5kV	AC20kV~80.5kV	AC60kV~195.5kV	AC150kV~287.5kV	AC・DC600V~7000V
動作開始電圧 (対地電圧)	裸線	AC3kV±600V	AC10kV±2kV	AC20kV±4kV	AC・DC400V±20%
	φ5mmOC線	AC3000V以下			
全長	伸ばした時	1379mm	2259mm	5049mm	415mm
	縮めた時	852mm	1331mm	1345mm	
質量	340g	530g	600g	1030g	340g

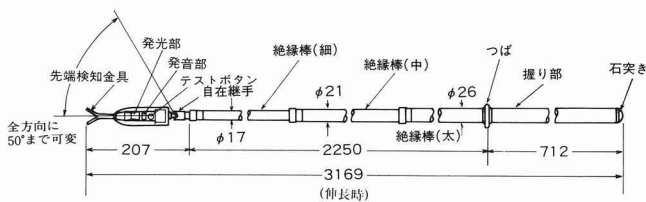
■ 構造



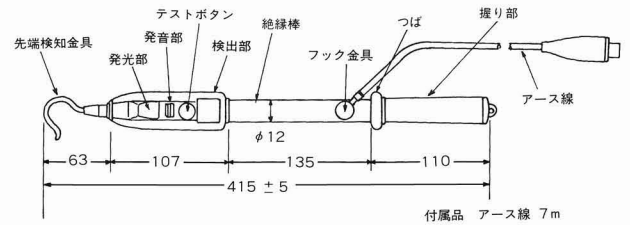
HST-30型 使用電圧範囲AC3~34.5kV



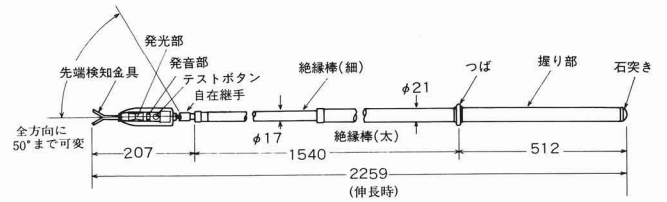
HST-170型 使用電圧範囲AC60~195.5kV



HST-1.5N型 使用電圧範囲AC・DC600~7000V



HST-70型 使用電圧範囲AC20~80.5kV



HST-250型 使用電圧範囲AC150~287.5kV



■ 取扱、保守

検電の前に	1. 外観、構造に異常がないか点検してください。	絶縁棒は伸ばした状態で使用して下さい。
検電	2. テストスイッチにより、発音・発光状態を確認して下さい。なお既知の電源、検電器用試験器などで動作確認して下さい。	
携行、保管	3. 検電を行うときは、握り部を持って検電してください。このとき危険ですから握り部以外には触れないでください。	
	4. 止むを得ず雨中で検電するときは、検電器の水濡れ状態に注意し、水滴がつかないように使用を中止してください。	
試験、保守	5. 落下、下敷き等、衝撃や強い力加わらないよう注意してください。又薬品等で拭かないでください。	
	6. 夏期に、路上に放置したり、自動車中の高温になる場所に置かないでください。	
	7. 検電器は常に清潔を保ち、保管する場所は直射日光の当たらない、乾燥した所を選んでください。	
電池の交換	8. 絶縁性能(耐圧)の試験…6ヶ月以内ごとに1回、定期に自主検査を行ってください。(労働安全衛生規則第351条)	
	9. 検電性能(動作)の点検…その日の使用を開始する前に点検してください。(労働安全衛生規則第352条)	
	10. 発光が暗くなったとき、音小さいとき、動作しないときには、新しい電池に交換してください。	
	11. 電池はボタン形アルカリ電池LR44(電卓、電子ゲーム用)2ケです。電池が粗悪なとき漏液して検電器を傷めることがありますので御注意ください。	
	12. 電池蓋をはずし、+の極性に注意して交換してください。極性が逆のときは動作しません。	

(注) 改良のため仕様を若干変更することがあります。

長谷川電機工業株式会社

本社・営業部 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江5丁目6番20号
TEL 06(6429)6144 FAX 06(6429)0016
J R (071)3710 FAX (071)3710

東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3丁目
9番4号日幸小津ビル4階
TEL 03(3662)2715 FAX 03(3662)2716

名古屋営業所 〒461-0044 名古屋市東区矢田東3番37号
TEL 052(725)6211 FAX 052(725)6200

ホームページ <http://www.hasegawa-elec.co.jp>
Eメール infor@hasegawa-elec.co.jp